

環境調査結果のお知らせ

平成27年6月22日午前、宇佐漁協周辺のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

採水サンプルを検鏡した結果、有害種のカレニア・ミキモトイとシャットネラ属が認められ、カレニアについては被害が想定される細胞密度を超えていました。

浦ノ内湾内にはカレニア・ミキモトイの極めて濃密な水塊が多く存在しており、潮汐や風によってこちらにも漂着する可能性があります。

慎重な養殖管理をお願いします。

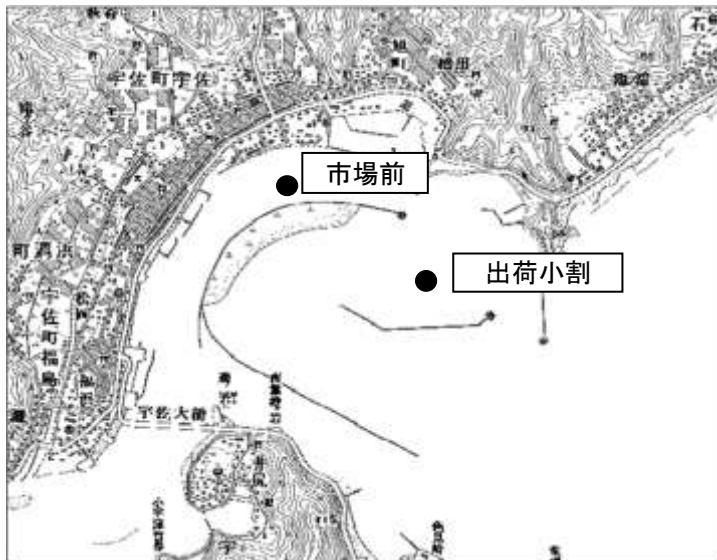
海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表5 プランクトン(cells/ml)

| | | カレニア・ミキモトイ | シャットネラ属 |
|---------------|----|------------|---------|
| 市場前 | 0m | 320 | 0 |
| | 2m | 600 | 3 |
| | 5m | 580 | 4 |
| 出荷小割 | 0m | 30 | 0 |
| | 2m | 130 | 4 |
| | 5m | 2,000 | 4 |
| (参考) 水試小割前 | 0m | 7,100 | 8 |
| | 2m | 4,800 | 10 |
| | 5m | 910 | 20 |
| 水試小割前(別) | 0m | 83,000 | 50 |

漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ:
数百～5,000cells/ml(魚類などのへい死)
- ・シャットネラ属:
10～100cells/ml(魚類のへい死)



「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>